

# 令和3年度のまちづくり

## [ 目 次 ]

### ■重点事業

- ◇子育て支援の充実…………… 1-2
- ◇学校教育の充実…………… 3
- ◇防災・減災対策の推進…………… 4-5

### ■その他特徴的な事業

- ◇安全な水道水の安定供給  
秩序ある市域の整備  
道路・水路の整備と保全…………… 6-7
- ◇農業の振興…………… 8
- ◇高齢者福祉の充実…………… 9



※目次は第六次筑後市総合計画における「施策名」「基本事業名」を記載しています。

## 筑 後 市



## 重点

### 施策名 「子育て支援の充実」

#### 政策4 「いきいきと健やかに暮らせるまちづくり」

#### 1. 主な事業

- (1) 筑後保育所施設整備事業
- (2) 学童保育事業
- (3) 子育て世代包括支援センター利用者支援事業

#### 2. ねらい

- (1) 児童の安全かつ健全な保育と待機児童の解消のため、園舎建て替えを行い、筑後保育所の定員規模を拡大します。また、2階部分に学童保育所を整備し、地域の学童保育ニーズに対応します。
- (2) 従来の学童保育所に加え、筑後中央幼稚園の建替え後の旧園舎を学童保育所として活用し、待機児童の解消と放課後児童の居場所づくりを推進します。
- (3) 妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援を行います。

#### 3. 内容

- (1) 筑後保育所施設整備事業  
園舎建て替え及び東側駐車場にかかる整備工事や用地購入等により、令和4年度から入所定員（現行90人）を30人増やし、今後の増加が見込まれる保育ニーズに対応することで待機児童の解消を継続します。また、放課後児童の居場所づくりのため、2階に学童保育所を併設し、3支援単位（定員120人）の受け入れが可能となります。
- (2) 学童保育事業  
11小学校区すべての学童保育所とあわせ、「市内巡回型学童保育所」を新たに展開します。また、民間学童保育所とも連携し、市内全域の待機児童の解消につなげます。

< 建替え後の筑後保育所 外観イメージ >

1階：保育所 2階：学童保育所



< 現園舎の前でお友だちと >



(3) 子育て世代包括支援センター利用者支援事業

令和2年10月に開設した、子育て世代包括支援センターでは、妊娠・出産・子育てに関する各種相談に対応しています。相談等で得られた情報をもとに、必要に応じてプランの策定や関係機関との連携を行い、母子保健サービスと子育て支援を一体的に実施して、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を行います。

4. 予算額 758,781 千円

- |                           |            |
|---------------------------|------------|
| (1) 筑後保育所施設整備事業           | 610,174 千円 |
| (2) 学童保育事業                | 141,179 千円 |
| (3) 子育て世代包括支援センター 利用者支援事業 | 7,428 千円   |

5. 担当課

子育て支援課  
子育て世代包括支援センター

< 子育て世代包括支援センター >



相談風景

## 重点

### 施策名 「学校教育の充実」

政策5 「豊かな人間性と創造性を育むまちづくり」

#### 1. 主な事業

- (1) 再編新設小学校整備事業
- (2) 筑後小学校増改築事業

#### 2. ねらい

- (1) 水田・下妻・古島小学校を再編する新設校の施設整備を行うものです。併せて、新設校整備に伴い、併設するコミュニティセンターと学童保育所の施設を整備します。  
再編新設小学校やコミュニティ施設、学童保育所は、令和7年4月開校を目指し、令和3年度に設計を完了し、令和4年度から6年度にかけて建設工事を行う予定です。
- (2) 筑後小学校では、児童数の増加や特別支援学級の増設により教室数の不足が生じています。この解消のため、教室棟の増築と特別教室棟の改修により教室数の確保を図ります。

#### 3. 内容

- (1) 水田・下妻・古島小学校を再編する新設校整備のための実施設計を行います。
- (2) 筑後小学校教室棟の増築工事（4教室）と特別教室棟の改修のための設計業務を行います。

#### 4. 予算額 310,983千円

- (1) 再編新設小学校整備事業 91,183千円
- (2) 筑後小学校増改築事業 219,800千円

#### 5. 担当課

学校教育課

＜ 再編新設校設計ワークショップの様子 ＞

○地域ワークショップ（令和2年11月、令和3年1月開催）



○子どもワークショップ（令和2年12月開催）



**重点**

**施策名 「防災・減災対策の推進」**

政策6 「安全で安心して暮らせるまちづくり」

**1. 主な事業**

- (1) 市営河川緊急治水対策事業 [新規]
- (2) 市営河川緊急浚渫推進事業
- (3) クリーク緊急浚渫推進事業 [新規]
- (4) 自主防災組織支援事業

**2. ねらい**

大雨による河川氾濫等の浸水被害等が相次ぐ中、市営河川の治水対策や河川・クリークの浚渫事業を緊急的に実施し、浸水被害の防止及び軽減を図ります。

また、昨年9月の台風10号では災害対応に多くの課題が生じました。自主防災組織が行う地域防災活動の支援や避難所運営の体制強化を行うことで課題の解消を図ります。

**3. 内容**

- (1) 市営河川倉目川西牟田地区の緊急治水対策として、老朽化した護岸の改修及び護岸の嵩上げ等の測量設計及び対策工事を実施します。また、市営河川14路線の各流域における降雨特性等の現況整理を行い、各河川の現況流下能力を基に治水安全度の評価を行います
- (2) (3) 人家への危険度や土砂の堆積率が高い地域の市営河川・クリークについて、堆積土砂の浚渫や自生する樹木の伐採など、氾濫防止に効果のある対策を実施します。
- (4) 自主防災組織が実施する校区防災訓練への支援や資機材の購入を補助し、地域防災活動の充実を図ります。また、災害時に開設する避難所については、自主防災組織と連携した運営体制を構築し体制強化を図ります。

**4. 予算額 115,829 千円**

< 緊急治水対策実施箇所：市営河川倉目川西牟田地区 >



< 緊急浚渫事業 >



- |                  |           |
|------------------|-----------|
| (1) 市営河川緊急治水対策事業 | 69,000 千円 |
| (2) 市営河川緊急浚渫推進事業 | 35,000 千円 |
| (3) クリーク緊急浚渫推進事業 | 10,000 千円 |
| (4) 自主防災組織支援事業   | 1,829 千円  |

## 5. 担当課

防災安全課  
水路課

< 校区防災訓練の様子 >



<b>施策名</b>	<b>「安全な水道水の安定供給」</b>
<b>施策名</b>	<b>「秩序ある市域の整備」</b>
<b>施策名</b>	<b>「道路・水路の整備と保全」</b>
政策 1	「快適に暮らせるまちづくり」

## 1. 主な事業

- (1) 安全な水道水の安定供給
  - ①北牟田配水場更新事業
- (2) 秩序ある市域の整備
  - ①都市計画変更策定事務
- (3) 道路・水路の整備と保全
  - ①道路の新設改良事業、通学路対策事業、交通安全対策事業
  - ②道路や橋梁の維持管理事業

## 2. ねらい

- (1) 北牟田配水場は昭和 50 年に築造された本市水道事業の基幹施設ですが、耐震診断の結果、配水池が耐震性能を有していないことが判明しました。災害時にも安定して水道水を供給できる施設を構築するため、平成 27 年度から配水池の更新事業を実施しています。北牟田配水場は、福岡県南広域水道企業団からの受水により市内へ配水する施設であり、福岡県南広域水道企業団と調整を行いながら事業を進めています。
- (2) 人口減少や高齢社会の進展、市街地の拡散による賑わいの喪失、頻発・激甚化する自然災害など、変化する都市環境に対応し、安全で活力あるまちづくりを持続していくため、「コンパクトシティ・プラス・ネットワーク」の考え方を踏まえた都市の将来像を定め、都市計画に関する基本的な方針（都市計画マスタープラン）の見直しを図ります。また、都市機能の集積が見られる地域など、都市環境の変化による土地利用の現況や課題を分析し、都市計画用途地域の見直しについて検討を行います。
- (3) 道路新設改良、通学路対策や交通安全対策を行い道路利用者の利便性や安全性の向上を図ります。また、舗装や橋梁などの道路施設の維持補修を計画的に実施し、施設の長寿命化を図るとともに、施設の安全性確保に努めます。

< 現在の北牟田配水場 >



< 更新中の北牟田配水場 >



< 整備前の道路 >





### 3. 内容

- (1) 平成 27 年度から令和 2 年度までにおいて測量、設計、造成工事、ポンプ室工事、配水池工事、配管工事が完了し、令和 3 年度は機械設備、電気設備工事を実施します。完成は令和 4 年度を予定しています。
- (2) 平成 20 年度に策定した筑後市都市計画マスタープランの内容を見直し、改定版の作成を行います。また用途地域変更の必要性が高い地域について、土地利用現況調査や関係機関との協議を進め、都市計画変更案の作成について検討します。
- (3) ① 社会資本整備総合交付金を活用して、幹線的な市道や狭い市道の拡幅、グリーンベルト設置などの通学路対策を実施します。また、交通安全対策では、道路反射鏡（カーブミラー）や防護柵（ガードレール等）の新設、経年劣化により消えている区画線の引き直しなどを実施します。
- (3) ② 老朽化した道路の舗装や側溝の補修工事、橋梁の長寿命化のための点検や橋梁補修を実施します。

### 4. 予算額 1,369,338 千円

- |                           |            |
|---------------------------|------------|
| (1) 北牟田配水場更新事業            | 783,200 千円 |
| (2) 筑後市都市計画マスタープラン改定業務委託料 | 15,506 千円  |
| 筑後市用途地域見直し変更業務委託料         | 6,930 千円   |
| (3) ① 道路新設改良事業            | 366,138 千円 |
| (3) ② 道路や橋梁の維持管理事業        | 197,564 千円 |

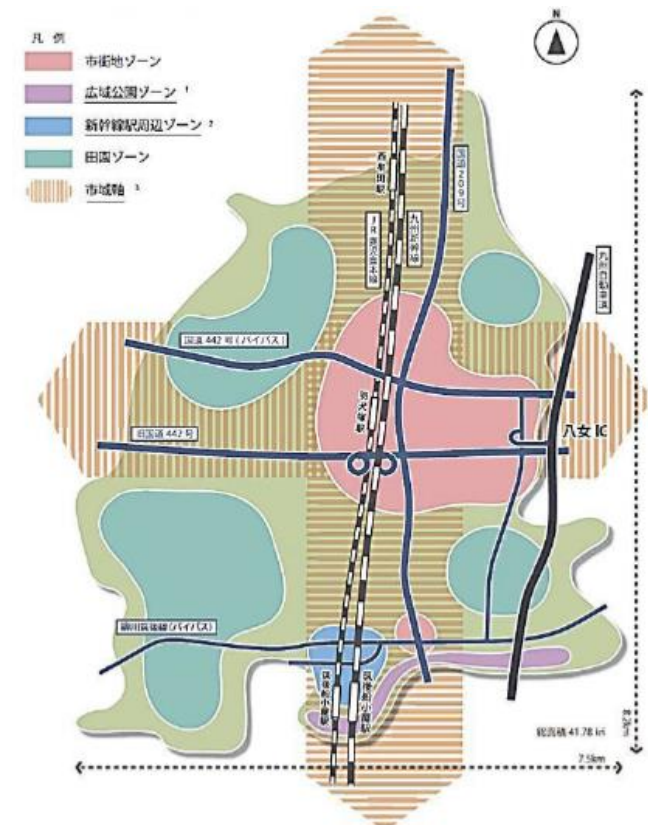
### 5. 担当課

上下水道課  
都市対策課  
道路課

< 整備後の道路 >



< 土地利用構想図 >



**施策名 「農業の振興」**

**政策3 「活気に満ちたまちづくり」**

**1. 主な事業**

- (1) 水田農業担い手機械導入支援事業
- (2) ちっごの元気な農業を担う新規就農者支援事業
- (3) 日本型直接支払交付金事業

**2. ねらい**

持続可能な農業を実現するため、水田農業の担い手である農事組合法人等への機械導入支援や経営が安定しない新規就農者などの次世代を担う農業者の育成、支援を推進します。

また、農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るため、地域の共同活動を支援し、地域資源の適切な保安全管理を推進します。

**3. 内容**

- (1) 米・麦・大豆生産のために認定農業者が大型機械を導入する際、その費用の一部に対して補助金を交付します。
- (2) 一定の要件を満たす新規就農者に対して、最大5年間、農業次世代人材投資資金を交付します。併せて、市内先進農家等での研修終了後、市内に就農した人に対して、30万円を支給します。※H30～R2の3年間で、8経営体10人が市内で経営を開始中。
- (3) 農地や導水路の維持管理、軽微な補修、植栽による景観形成などの地域資源の保全活動に取り組む活動組織に対して、農用地面積に応じた交付金を交付します。

**4. 予算額 86,653 千円**

- |                           |           |
|---------------------------|-----------|
| (1) 水田農業担い手機械導入支援事業       | 20,550 千円 |
| (2) ちっごの元気な農業を担う新規就農者支援事業 | 26,400 千円 |
| (3) 日本型直接支払交付金事業          | 39,703 千円 |

**5. 担当課**

農政課

< 農事組合法人が導入した大豆専用コンバイン >



< 新規就農者の現地圃場確認 >



< 活動組織による水路の保全活動の様子 >



## 施策名 「高齢者福祉の充実」

### 政策4 「いきいきと健やかに暮らせるまちづくり」

#### 1. 主な事業

- (1) 地域介護予防活動支援事業
- (2) 生活支援体制整備事業
- (3) 高齢者の保健と介護予防の一体的事業

#### 2. ねらい

高齢者が社会に参加しつつ、地域において自立した日常生活を営み、できる限り住み慣れた自宅や地域で安心して暮らせるよう、若い人も含めたささえ合いのまちづくりを推進します。また、高齢者の保健事業と介護予防を一体的に実施し、健康寿命の延伸を図ります。

#### 3. 内容

- (1) 公民館等で実施する地域デイサービス、地域さんかく塾などの地域介護予防活動を支援します。(地域デイサービス事業、地域介護予防活動支援補助事業、地域リハビリテーション活動支援事業、地域活動施設整備補助事業等)
- (2) 生活支援コーディネーター及び協議体を設置し、地域課題の解決やささえ合いの地域づくりに向け、地域の担い手の養成や地域資源の開発及びネットワークづくりを進めます。
- (3) 健診、医療、介護等のデータの分析を行い、高齢者の生活習慣病の重症化を予防するための保健指導や、生活機能低下を防止するための健康教育等を行います。

#### 4. 予算額 54,711 千円

- |                       |           |
|-----------------------|-----------|
| (1) 地域介護予防活動支援事業      | 16,409 千円 |
| (2) 生活支援体制整備事業        | 26,944 千円 |
| (3) 高齢者の保健と介護予防の一体的事業 | 11,358 千円 |

#### 5. 担当課

高齢者支援課、地域包括支援センター、健康づくり課

< 地域デイサービスの様子 >



< ケアトランポリン健康教室の様子 >

